



平成29年11月14日

各 位

会 社 名 トレイダーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 金丸 勲
(JASDAQ・コード 8704)
問合せ先 執行役員 財務部長 朝倉 基治
(TEL 03-4330-4700 (代表))

営業外費用の発生並びに特別損失の発生及び戻し入れに関するお知らせ

当社は、平成30年3月期第2四半期連結会計期間（平成29年7月1日～平成29年9月30日）決算において営業外費用及び特別損失を下記の通り計上いたしましたので、お知らせいたします。

1. 営業外費用の発生について

持分法による投資損失（連結）

当社持分法適用会社である株式会社ZEデザインの当第2四半期連結会計期間の当期純損失に出資比率を乗じた16百万円を持分法による投資損失を営業外費用に計上し、当第2四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年9月30日）の持分法による投資損失は27百万円の計上となりました。

2. 特別損失の発生及び戻し入れについて

契約解除損失及び契約解除引当金繰入額（連結）

当社は、平成29年7月31日に「子会社における発電装置売買契約の解除通知受領に関するお知らせ」で、当社の子会社である株式会社ZEエナジーが、エア・ウォーター株式会社と締結した『安曇野バイオマスエネルギーセンター』の木質バイオマスガス化発電装置の売買契約が解除されたことを公表いたしました。同契約解除により発生した同発電装置の撤去等で当第2四半期連結会計期間において発生した費用71百万円を契約解除損失として特別損失に計上し、当第2四半期連結累計期間の契約解除損失は627百万円の計上となりました。

一方、第1四半期連結会計末時点で、平成29年7月1日以降、同発電装置の撤去等で発生が見込まれる費用50百万円を契約解除引当金繰入額として特別損失に計上しましたが、当第2四半期連結会計末時点で平成29年10月1日以降見込まれる同撤去費用が14百万円となったため、その差額35百万円を当第2四半期連結会計期間において契約解除引当金繰入額の戻し入れを行い、特別損失を減額しました。当第2四半期連結累計期間の契約解除引当金繰入額は14百万円の計上となりました。

以上